

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 720202	バランスシート等財政分析諸表作成公表事務				主管課名	財政課				
	この事務事業 の位置	政策	市民と行政の協働による自立した自治体経営				課長名	佐伯 文夫				
		施策	市民サービスを高める行政運営の推進									
		基本事業	情報の公開と透明性の確保									
(1)事業の概要												
前年度の決算データに基づき財政分析を行い、財務諸表を公表し、市民との情報の共有化を行う。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						決算対象事務事業数		事業				
						その指標						
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		総務省の基準に基づく普通会計のバランスシート、行政コスト計算書を作成する。これを基に市全体のバランスシートを作成し、市民に公表。次年度には前年度作成したバランスシートの分析レポートの作成をし、バランスシートの分析を行っている。										
24年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
歳入、歳出決算						名 称		単 位				
						一般会計決算額(歳入)		千円				
						一般会計決算額(歳出)		千円				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
財政状況を分析することにより、改革改善すべき点などの把握に努め市民にわかりやすく公表する。						名 称		単 位				
						公表した財務諸表数		表				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
情報公開・個人情報保護により市政に対する信頼と関心を深め、市民の行政参加を促す。						名 称		単 位				
						ホームページのアクセス件数		件				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		事業	662	659	639	613	613	613				
(6)の対象指標		千円	26,503,069	22,802,848	21,873,000	20,534,000	19,717,139	21,083,522				
		千円	25,002,555	21,043,146	21,873,000	20,534,000	19,717,139	21,083,522				
(7)の成果指標		表	9	9	9	9	9	9				
(8)の結果の成果指標		件	431,578	481,395	482,000	483,000	484,000	485,000				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	02	項	01	目	06
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	2,362	1,633	1,707	1,707	1,707	1,707				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	2,362	1,633	1,707	1,707	1,707	1,707				
人件費B		千円	738	752	752	752	752	752				
正職員従事時間×人数		時間×人	100×2	100×2	100×2	100×2	100×2	100×2				
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0				
その他費用C		千円	0	21	0	0	0	0				
トータルコストA+B+C		千円	3,100	2,406	2,459	2,459	2,459	2,459				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/ 千円	0	0	0	0	0	0				
		千円/ 千円	0	0	0	0	0	0				
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	720202	バランスシート等財政分析諸表作成公表事務		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成12年			から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			特になし。		
平成12年3月に自治省（当時）が地方公共団体に対し、バランスシート作成マニュアルを公表したことによる						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化し			
変化している			開始時期に比べ、財務諸表が増えている。			

3 評価（SEE）	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく		理由		
	結びつかない	→				
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる	→	内容		
	できない	→	拡大			
	できない	→	縮小			
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる	→	内容		
	できない	→	追加			
	できない	→	拡充			
できない	→	絞込み				
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容	情報公開の観点からは後退するが法律で義務付けられている事務ではない。	
	多少影響がある	→				
	影響はない	→				
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	財政状況の分析結果を踏まえた改善点を明確化し、改善を実施していく。		
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない	→				
効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名		
	ない	→	類似事業との再編の可能性	ある	内容	
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある	→	内容			
ない	→					
公平性	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある	→	内容		
	ない	→				
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容			
ない	→	現状で適正				
受益者がいない	→	検討が必要				

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						